



名古屋国際学園 (NIS)へのご入学をご検討頂きまして誠にありがとうございます。保護者の皆様におかれましては、お申し込み頂く前にNISの理念を充分にご理解頂き、NISと他の学校との相違点についてもご考慮頂くことが非常に重要であると私達は考えております。国籍や文化的背景に関わらず、学校を選択することは、お子様の将来に大きな影響を与える、大変重大なご決断となります。従いまして、保護者の皆様には、NISの教育プログラム及びそれによる影響について充分にご理解頂きますようお願い申し上げます。

NISは、プリスクールから高等部まで、国際的な教育認定組織の認可を受けたカリキュラムにより英語で授業を行っているインターナショナルスクールです。NISは、本校の入学選考基準を全て満たし、かつ、本校の教育方針にご同意頂ける限り、全ての国籍の生徒を受け入れます。基本的に、本校の教育により成果を上げると考えられる生徒のみが入学を許可されます。

『私達は生徒達を、創造的にかつ洞察力を持って考え、生涯学習を追求し続け、積極的かつグローバルに社会に貢献する人間に育成する』この本校の理念及び目標は、本校のコミュニティのあり方を明確に示すとともに、本校のプログラムの指針となっています。これらの言葉は、生徒達が自らの将来を創造するのに重要であると私達が確信するスキルや特質を体現し、永続的に私達の目的の中核となるもの、そして本校のコミュニティの価値観を言い表しています。

以上のような価値観、及び、様々な国際的背景や異なる信条を持つ生徒たちと影響し合うことにより、本校の生徒は必然的に、自国の教育システムで育まれるものとは違う習慣や考え方を自然と身につけるようになります。

特に、個人主義及びそれがアイデンティティの形成において果たす役割についての見解は、日本と他の文化の間では大きな相違があります。日本の教育システムを経験したことのない日本人の子供は、「日本人としてのアイデンティティ」を形成する上で重要だとされる多くの経験をするチャンスがほとんど無いと言われています。また、本校のカリキュラムは日本の教育カリキュラムに沿っていないため、NIS（及び他の全てのインターナショナルスクール）を卒業した生徒が日本の大学に進学することは、容易なことではないと思われます。

以上のような理由から、特に保護者の皆様に充分ご理解頂きたいのは、日本国籍をお持ちのお子様NISに入学された場合、NISへの入学前に、義務教育を免除するという教育委員会からの正式な許可が必要となります。保護者の皆様におかれましては、各自の責任において行政機関への対応をして頂かなくてはなりません。

本校の生徒は、学業において各自最大限の成果を発揮し、責任ある行動を取らなければなりません。もしもある生徒にとって、学業面もしくは素行面において、本校の教育課程が困難であると認められた場合、本校はその生徒の学力向上のために可能な限り最善を尽くします。しかしながら、それでも状況が改善しないときは、仮及第扱いや留年などの措置をとったり、また、より深刻な場合には、その生徒に合った他の教育機関への転校を勧めることもあります。

最後に、お支払い頂いた全ての納付金は払い戻ししかねますこと、授業料については半期ごとの払い戻しのみ可能であることをご了承頂きますようお願い申し上げます。

名古屋国際学園 学校長殿

上記の内容について理解し、これに同意致します。

保護者氏名 (父親)

署名

日付

保護者氏名 (母親)

署名

日付

生徒名 (お申し込み頂くお子様のお名前を全てご記入下さい)